

第1回 第五中学校区  
義務教育学校設置にかかる  
保護者意見交換会

令和3年12月  
貝塚市教育委員会

# 次第

## I 保護者アンケート結果より

1. 保護者アンケートの結果【別紙】
2. 学校生活（事例紹介）
3. 学習の進め方
4. 期待する効果
5. 想定される課題への対応
6. 施設使用と安全対策
7. 校区再編の考え方

## II 質疑応答・意見交換

# 2 学校生活①

## ① 1日のスケジュール

さつき学園 (守口市)

Ⅶ 日課時程表

	1～4年	5～6年	7～9年
予鈴	8:25	8:25	予鈴 8:25
本鈴	8:30	8:30	本鈴 8:30
清掃	8:35	8:35	清掃 8:35
朝の学習	8:50		
第1校時	9:00 ~ 9:45	8:55 ~ 9:45	第1校時 8:55 ~ 9:45
第2校時	9:50 ~ 10:35	9:50 ~ 10:40	第2校時 9:55 ~ 10:45
長休時	10:35 ~ 11:00	10:40 ~ 11:00	
第3校時	11:00 ~ 11:45	11:00 ~ 11:50	第3校時 10:55 ~ 11:45
第4校時	11:50 ~ 12:35	11:55 ~ 12:45	第4校時 11:55 ~ 12:45
給食	12:35 ~ 13:15	12:45 ~ 13:25	給食 12:45 ~ 13:25
ドリーム	13:15 ~ 13:25		
昼休み	13:25 ~ 13:50	13:25 ~ 13:50	昼学 13:30 ~ 13:40
第5校時	13:50 ~ 14:35	13:50 ~ 14:40	第5校時 13:45 ~ 14:35
第6校時	14:40 ~ 15:25	14:45 ~ 15:35	第6校時 14:45 ~ 15:35
児童下校	15:45	15:45	終礼 15:35 ~ 15:50 生徒下校 16:30

はびきの埴生学園  
(羽曳野市)

南松尾はつがの学園  
(和泉市)

■校時表

	前期課程	後期課程
朝学	8:25~8:45	
1限目	8:45~9:30	8:45~9:35
2限目	9:45~10:30	9:45~10:35
3限目	10:45~11:30	10:45~11:35
4限目	11:45~12:30	11:45~12:35
給食	12:30~13:10	12:35~13:10
昼休	13:10~13:25	13:10~13:25
清掃	13:25~13:40	13:25~13:40
5限目	13:45~14:30	13:45~14:35
6限目	14:45~15:30	14:45~15:35
HR	15:30~15:40	15:35~15:45
下校	16:00	

日課表(H30年度)

チャイム	前期課程 1～6年	後期課程 7～9年	チャイム
8:30	朝学	朝学	8:30
8:45	1限45	1限50	8:45
9:30	休憩15	休憩10	9:35
9:45	2限45	2限50	9:45
10:30	休憩15	休憩10	10:35
10:45	3限45	3限50	10:45
11:30	休憩15	休憩10	11:35
11:45	4限45	4限50	11:45
12:30	給食40	昼食15	12:35
13:10	昼休み15	昼休み15	12:55
13:25	清掃15	昼連絡10	13:10
13:40		清掃15	13:15
13:45	5限45	5限50	13:25
14:30	休憩15	休憩10	13:40
14:45	6限45	6限50	13:45
15:30		終礼10	15:35
			15:45

## 2 学校生活②

### ② 学校行事・制服・給食 など

	さつき学園 (守口市)	南松尾はつが野学園 (和泉市)	はびきの埴生学園 (羽曳野市)
学校行事1 (入学式、卒業式)	1年生：入学式 6年生：修了式 7年生：進級式 9年生：卒業式を実施。	入学式は小1、卒業式は中3のみ。 小6では終業式の日「修了証書」を渡し、中1では「立志式」という名で始業式を行う。	1年生：入学式 6年生：修了式 7年生：進級式 9年生：卒業式を実施。入学式と進級式は一緒に行う。
学校行事2 (運動会、修学旅行 等)	5年生：林間学舎 6年生：修学旅行 8年生：宿泊学習 9年生：修学旅行を実施。 運動会は前後期合同で実施。	体育祭や文化祭などの主要行事は、前後期合同で実施。	運動会は前後期合同で実施。 5～7年生：宿泊学舎 8年生：雪中合宿 9年生：修学旅行を実施。
制服	小学1年生から着用し、前後期ともほぼ同じ制服。	小学1年生から着用し、前後期ともほぼ同じ制服。	小学1年生から着用し、前後期ともほぼ同じ。移行は5,6年生の間で。
チャイム	前後期で音を分けている。子どもたちは聞き分けて対応している。	鳴らさない。	鳴らさない。
給食	前後期同じ給食。他の中学校はデリバリー方式。	前後期同じ給食。	前期は給食センターで調理し運搬、後期はランチboxでデリバリー方式。
PTA	前後期合わせて1組織。	前後期合わせて1組織。	前後期合わせて1組織。

# 3 学習の進め方

## ○学習指導内容

⇒学習内容は、前期課程、後期課程共にこれまでと同じ。小学校の学習内容は前期課程で履修する。

⇒転出時、転入時、私立中学校への入試も特に問題はない。

## ○教科担任制

⇒高学年（5, 6年生）で、一部の教科を学級担任以外の教員が指導。

※現在も、外国語・家庭科・図画工作で、実施。後期課程の教員が指導することも。

## ○テスト

⇒基本的なテストのやり方は、前期課程、後期課程共にこれまでと同じ。

⇒高学年で、中学校のような定期考査的なテストを体験的に実施することも可能。

## ○成績

⇒評価や成績の付け方は、前期課程、後期課程共にこれまでと同じ。

⇒高校入試時の「評定」についても、他の中学校と同様。

# 4 期待する効果

教科担任制による  
学力向上



小・中の段差解消、  
不安の払拭



すべての先生で  
子どもたちを理解



幅広い学年の交流  
による心の育成



安定した教育環境の  
維持



6年生からの部活動



# 5 想定される課題への対応①

教科担任制をすると、これまでの担任の先生と子どもたちの関わりが減ってしまうのでは？

教科担任制は、全授業数、教科数のバランスを見て実施していきます。学級担任制の良さ、教科担任制の良さを生かしながら、担任の先生と子どもたちとの時間の確保を配慮していきます。



# 5 想定される課題への対応②

修学旅行や卒業式など  
節目となる行事は  
基本的に継続します。  
後期課程への進級時には、  
進級式やデイキャンプなど、  
心機一転の機会となる取組みが  
実施できます。

6年生時の区切り  
がなくなることで、  
小中学校の差が  
不明確になるのでは？





# 5 想定される課題への対応③

6年生のリーダー性を育てる機会が減るのでは？

児童会と生徒会の在り方や委員会活動、1～9年生までのたてわり活動での役割分担などで機会を作ります。



例えば、1～9年生までのたてわり班活動の班長は6年生がするなど。



# 6 施設使用と安全対策①

## ① 運動場と体育館

### 【事例】

○さつき学園（守口市）

体育の授業は、1～4年生、5,6年生、7～9年生のグループに分け、時間を割当てている。

放課後は、学童の子どもたちが運動場を利用する時間帯は、クラブの練習メニューを調整し、危険がないよう配慮している。

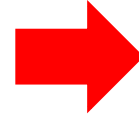
○はびきの埴生学園（羽曳野市）

体育の授業は時間割の調整で、他の学年が重ならないようにしている。

遊具が校舎脇にあるため、グラウンドでクラブ活動をしていても遊具は使用できる。

○南松尾はつが野学園（和泉市）

グラウンド内で、前期と後期のすみ分けができている。



### 【本市における対応案】

◆中庭を改修し、遊具を設置することにより、放課後の児童の遊び場を確保します。

◆体育館を二分できるネットを設置し、2学年(2クラブ)が使用できるようにします。それに伴い、ボールネットの支柱も増設します。

# 6 施設使用と安全対策②

## ② 校舎

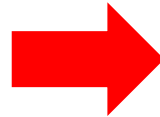
### 【事例】

○さつき学園（守口市）

2階に1～4年生、3階に5,6,8年生、4階に7,9年生の教室を配置。5,6年生に、定期考査期間の雰囲気を見せるため、前期・後期でフロアを分けない方がいいという考え。

○はびきの埴生学園（羽曳野市）

1階に1～3年生、2階に4～6年生、3階に7～9年生の教室を配置。定期考査中は廊下に張り紙を設置しているため、児童は理解して休み時間も静かにしている。



### 【本市における対応案】

◆1階に1～3年生、2階に4～6年生、3階に7～9年生の教室を配置する予定。1～2学年に1部屋、予備の教室を配置し、少人数クラスや更衣室など多目的に使用します。

◆3階トイレは中学生仕様(手洗い場が男女別など)に改修します。

# 7 校区再編の考え方

## ○基本的には

- ⇒街の開発は、子ども的人数に大きく影響する
- ⇒その時々の子どもの増減は理由として考えない

## ○地域と子ども

- ⇒子どもたちは地域に密着している
- ⇒地域で子どもたちを見守り、育てる

## ○登下校の安全

- ⇒子どもたちの安全性
- ⇒現在の校区は、生活区域等を考慮して決定

## ○地域コミュニティ

- ⇒長年にわたり各校区で定着
- ⇒校区の変更は、地域コミュニティを壊しかねない

次回の、保護者意見交換会では、  
他市の義務教育学校校長をお招きし、  
義務教育学校の実情についてお話いただこうと  
考えています。

次回の意見交換会の日程は、決まり次第、  
ご案内します。

本日の意見交換会の内容については、  
「教育ほっとらいん」でお知らせします。